



かのっこだより



令和4年
南加納保育園

さわやかな5月の風にたなびくこいのぼり。園庭では追いかっこやままごと遊びをしたり、草むらで虫探しをして「ほら、だんごむし」と嬉しそうに見せてくれます。子ども達は、こいのぼりに負けないくらい元気いっぱい遊んでいます。

5月行事予定	
1	日
2	月 安全点検・清掃の日
3	火 憲法記念日
4	水 みどりの日
5	木 こどもの日
6	金 スポーツ教室
7	土
8	日
9	月 身体計測（以上児）
10	火 身体計測（未満児）
11	水 ダンス教室
12	木 避難訓練
13	金 誕生会
14	土 親子遠足（予定）
15	日
16	月 エコ活動の日
17	火 さくらんぼリズム
18	水 絵画教室
19	木 内科検診
20	金 スポーツ教室
21	土
22	日
23	月 防犯訓練
24	火 英語教室
25	水 歯科検診
26	木 交通指導
27	金 音楽教室
28	土
29	日
30	月
31	火



5がつうまれのお友だち

- ・ たけだ りゅうま さん (2さい)
- ・ まつだ ゆめ さん (4さい)
- ・ なかはた ゆい さん (4さい)
- ・ はまだ はると さん (4さい)
- ・ たばる しょうり さん (6さい)
- ・ くらぎ ののか さん (6さい)
- ・ かまだ さやか さん (6さい)
- ・ くらぎ さとこ さん (6さい)



子どもたちの様子

新年度が始まって1ヶ月が過ぎました。子ども達はクラスでの流れがわかり自分で荷物の片付けをしたり、保育者の手伝いを率先してする姿も見られます。

園庭では滑り台をしたり、砂場やベンチに集まってままごと遊びをしたりとそれぞれ好きな遊びを楽しんでいます。泣いている友達には優しく声をかけて、ティッシュを渡してくれることもあります。

登園時に泣いてしまうこともありますが、少しずつ新しい環境に慣れているようです。



★送迎の際、車のエンジンをかけたまま、赤ちゃんを乗せている車をお見かけします。大変、危険ですのでエンジンを止めて、赤ちゃんも一緒にお越しく下さい。なお、お困りの際は近くにいる職員にお声かけください。

★コロナウイルス感染症が拡大しています。ご家族の方で、PCR検査を受けられる場合は事前に園までお知らせください。

★今月は19日に内科検診、25日に歯科検診を予定しています。なるべくお休みをされないようお願い致します。



新年度から1ヶ月経とうとしてますが、多くの子供たちは新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。一方、ゴールデンウィークで生活が乱れがちになってしまうので、生活リズムを崩さないよう注意してください。

鼻水のおはなし

季節の変わり目やアレルギーなどにより、子どもは鼻水が出やすくなります。鼻水の他に、発熱、喉の痛み、食欲不振、黄色や緑色の粘り気のある鼻水が続くなどの症状があれば病院で診てもらいましょう。

どうして鼻水が出るの？

鼻水は体を守るために必要なもので、鼻や喉に付いたウイルスを排除するために出るものです。また、炎症を起こした鼻の粘膜を守る役目もあります。

小さい子はこまめに吸い取って！

まだじょうずに鼻をかめない子は、ティッシュでこまめに拭いてあげたり、鼻水吸引器などを使って吸い取ってあげたりしましょう。また、頻繁に鼻水を拭いていると、鼻の下の皮膚が赤くただれてくるので、その場合は炎症を抑える軟膏を塗ってあげましょう。

鼻がかめるようになったら…

自分で鼻をかめるようになってきたら、片方ずつ、軽くかむように習慣付けましょう。強くかむと、耳を痛めてしまったり、炎症がひどくなったりすることがあります。

また、鼻が詰まっていたり鼻水が出ない時は、水分をこまめにとり、部屋の湿度を調節しましょう。



突発性発疹



生後4ヵ月～1歳頃に起こる乳児の初めての発熱に多く見られ、38～39℃の高熱が2～3日続きますが、食欲もあり、比較的元気なケースが多いようです。発疹が出る直前、喉の奥の上方に斑点が見られることもありますが、この時点での判別は難しく、熱が下がって桜の花びらのような赤い発疹が顔、胸、お腹あたりに出て初めて突発性発疹であることが分かります。

お家での注意点

熱性けいれんなどの合併症がなければ薬の服用は必要ありませんが、高熱が続くので水分補給はこまめに行いましょう。2～3日経過しても熱が下がらず、発疹も出ない場合は別の病気の可能性があるため、医療機関を受診しましょう。

《感染症情報》

★宮崎市清武町内では**突発性発疹**、**胃腸炎**、**アデノウイルス感染症**などの感染症が報告されています。

★感染症ではないが鼻水が出ている子ども達がいいます。

★宮崎県内では、10歳未満の子供たちの新型コロナウイルス感染症が確認されています。こまめな手洗い、マスクができる子どもさんは、マスクを着用するなど日常生活での基本的感染対策を行いましょう。